



▼9月30日(日) 青年女性会館

親子でつくるドレミ音楽会

「子どもの生活リズム向上推進事業」の一環として、真岡家庭教育オピニオンリーダー会主催で、音楽会が実施されました。ピアノ、オカリナ、琴の演奏のほか、子どもたちとハンドベルの体験や、さまざまな楽器を使ってリズム遊びをしました。



▼10月9日(火) 山前農村環境改善センター

プロに教わるストレッチ

参加者の健康意識の向上と、栃木 SC の魅力を伝えるため、栃木 SC の専属トレーナーの指導による「健康教室」が開催されました。教室は、畳一畳でできるヨガを取り入れた健康体操で、日ごろ使わない筋肉をゆっくりと伸ばしました。



▼9月30日(日) 真岡井頭温泉

井頭温泉まつり

館内では、ムーディー勝山さんらを迎えての吉本お笑いショーなどが行われました。屋外では、サンバカーニバルなどのショーや模擬店が出店され、多くの人で賑わいました。また、当日は入館料が半額となり、ゆっくり温泉を楽しんでいました。



▼10月7日(日) 井頭公園とその周辺

第29回真岡井頭マラソン大会

市内外の小学生親子から76歳の方まで、約2,000人のランナーが、日ごろの練習成果を発揮し、コースを駆け抜けました。朝からの雨で、コースコンディションが悪い中でも、たくさんの好記録が生まれました。



▲ ロゴマークの色は、真岡市の多様な魅力を色で表現したものです。



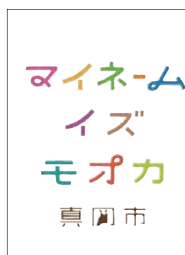
▲ サンバパレードも盛り上がりしました。



▲ ミスコットン2012が決定!

▼10月14日(日) 荒町本通り

もおか木綿ふれあい祭り



会場には、市内外から多くの人々が訪れ、模擬店やパフォーマンスを楽しみ、真岡のさまざまなグルメを味わいました。ステージでは、ミスコットンコンテストが行われ、ミスコットンに五十嵐千弥さん、準ミスコットンに東千乃さんが選ばれました。また、この日は、真岡市観光まちづくりロゴマーク「マイネームイズモオカ」の発表会も行われました。このロゴマークは、今後真岡市の観光まちづくりのシンボルとして活用されます。



▼9月21日(金) 他3日間 市内各所

いつまでもお元気で

9月の敬老の日に合わせて、井田市長が市内の高齢者宅(99歳以上の方)を訪問し、祝い金を手渡しました。今年度、市内で100歳以上の方は25人、最高齢は106歳です。



▼9月30日(日) 真岡りす村ふれあいの里付近畑

綿摘み&アレンジメント体験

もおか木綿の原料となる綿の摘み取り体験と、綿を使ったアレンジメント作りが行われました。茨城県から来た小学生は、「綿が白くてふわふわしてかわいい」と楽しそうに摘み取っていました。



▼9月16日(日) 中村八幡宮

流鏝馬の妙技に歓声

中村八幡宮の流鏝馬は、江戸時代、仙台藩が参勤交代の際に、神馬を奉納したことがきっかけで始まったと言われています。人馬一体となりの射抜く妙技に、集まった観衆から大きな拍手が送られていました。



▼9月29日(土) 市民館二宮分館

市民講座 韓紙工芸教室

韓紙工芸は、厚紙などに韓紙という韓国の紙を貼り付けた伝統的な手工芸です。参加者は、種類の豊富な韓紙の中からお気に入りの紙を見つけ、貼り合わせたり、切り絵を飾り付けたりと、思い思いのランプを作りました。



▼9月30日(日) 史跡桜町陣屋跡内報徳田

報徳田で稲刈り

「尊徳さんの田んぼで米作り体験」事業の参加者によって5月27日(日)に植えられた稲がすくすくと育ち、ついに収穫の時期になりました。参加者は、慣れない手つきながらも、自分たちで植えた稲を一株ずつ丁寧に刈り取っていました。収穫した米は、「おだかけ」にして自然乾燥させた後に、精米して参加者へ配られます。



▲ 北陵高校の生徒たちや未来ちゃんクラブの子どもたちも参加